

## 第17回GasOne カップ学童軟式野球選手権大会さくら市予選

1. 主催 さくら市野球連盟
2. 会期 令和5年10月28日(土)・11月3日(金/祝)  
予備日：11月4日(土)・5日(日)
3. 会場 さくら市総合公園野球場B
4. 参加チーム 栃木県野球連盟に登録されたチームであること。  
チームは、監督、コーチ2名の他、選手25名以内で編成し、必ず責任者をつけること。  
責任者は、成人とし男女を問わない。また、チームの全てのことにに関して責任を持って処理すること。
5. 適用規則 2023年公認野球規則及び競技者必携「学童に関する事項」ならびに別に定める大会特別規則を適用する。
6. 使用球 (財)全日本軟式野球連盟公認球健康J号とし、毎試合2個チーム持ちよりとする。(試合後返却する)
7. 参加申込 代表者会議時に別紙の登録申込書及び参加費用8,000円を持参してください。  
※選手登録申込書(データ)は、さくら市野球連盟ホームページからダウンロード可
8. 代表者会議 **令和5年10月24日(火) 午後6時40分**  
氏家公民館 第3研修室(1階)
9. 開会式 開会式は行わない。
10. 大会表彰 優勝及び準優勝チームを表彰する。  
※優勝チームは、第17回GasOne カップ学童軟式野球選手権大会栃木県予選に出場する。
11. 試合方法 ①トーナメント6回戦、試合成立の回数に関係なく試合時間は90分とする。  
②全試合5回以降の攻撃を均等に完了し7点差が生じた場合は、コールドゲームを適用する。  
③同点の場合は時間内でも延長戦は行わず、大会特別規則を適用し勝敗を決する。  
<大会特別規則>  
継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者として、二塁走者は順次前の打者とする。すなわち、無死一・二塁の状態にして一イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。なお勝敗が決しない場合は抽選とする。  
④全試合、日没、降雨コールドの成立イニングは4回とする。
12. 投球制限 ①1試合の投球数は70球以内(4年生以下は60球)とする。  
②試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球

できる。

③ボークにもかかわらず投球したものは投球数にカウントする。

④タイムブレークになった場合、1日規定投球数以内で投球できる。

⑤牽制球や送球とみなされるものは投球数としない。

⑥投球数のカウントは、各チームより成人1名を選出していただき、大会本部設置のカウンターにて自チームの投球数をカウントし、これを正式投球数とする。

13. 服装・用具
- ①同一チームの各選手（監督、コーチを含む）は、同色同型、同意匠のユニフォームとし、アンダーシャツは同色のものでなければならない。
  - ②スパイクは、選手は金属製のものは禁止する。
  - ③試合中、打者、走者、次打者、ベースコーチはJ S B B公認の両耳付きヘルメット、捕手は公認マスク、プロテクター、レガース、及び捕手用ヘルメット、ファールカップを着用しなければならない。
14. 健康管理
- 選手は万全な体調で臨み、スポーツ障害保険等に加入しておくこと。  
なお、試合中に起きた負傷等については、チームにおいて一切の処理を行うこと。
15. その他
- ①ベンチに入れる人員は、統一ユニフォームを着用した監督（30番）、コーチ（28番・29番）及び選手25名、スコアラー1名（ユニフォーム非着用）とする。
  - ②打順表は、第1試合のチームは試合開始30分前までに、第2試合のチームは前の試合の3回終了時に、監督と主将が大会本部（バックネット裏）に提出し、登録申込書と照合後、球審立会いのもと攻守を決定する。（握手はしない）
  - ③攻守決定後、先発投手のみブルペンを使用し投球練習ができる。  
なお、ブルペンは試合中のチームが優先で使用させること。
  - ④応援は、太鼓、楽器等、いわゆる“鳴り物”の使用は不可とする。
  - ⑤天候不順による試合実施の有無は、午前6時00分に判断する。  
状況確認は、代表者が事務局に確認してください。

#### 【大会に関する問合せ】

さくら市野球連盟 事務局 佐藤 Tel090-2329-8794

※月曜～金曜日は午後5時30分以降にお願いします。